

# 計画事業評価表

( 1 / 2 )

<b>計画事業</b>	001020	4年制大学設置準備事業								
<b>評価基準年度</b>	平成27年度	<b>事業開始年度</b>	平成27年度			<b>担当部名</b>	市長公室			
<b>基本理念</b>	76	高等学校・大学教育				<b>担当課</b>	大学政策課			
<b>基本方針</b>	03	市民と大学のふれあいを促進する				<b>新規継続区分</b>	新規事業			
<b>施策の大綱</b>						<b>実施計画区分</b>	実施計画事業			
<b>施策</b>						<b>自由区分3</b>	棚卸し未実施			
<b>根拠法令</b>										
<b>構成予算事業</b>			<b>会計</b>		<b>款</b>		<b>項</b>		<b>目</b>	
660103	4年制大学設置準備事業	01	一般会計	02	総務費	01	総務管理費	06	企画費	
<b>実施方法</b>		国庫補助事業		府補助事業		市単独事業				
<b>実施方法</b>		直接実施								
<b>実施方法</b>		業務委託又は指定管理 (委託先又は指定管理者: )								
<b>実施方法</b>		補助金 (補助先: )								
<b>事務事業の意図</b> (どのような状態にしたいか)		・平成28年4月1日の公立大が法人設立、公立大学の開学								
<b>対象</b> (誰・何を対象に)		・文部科学省、京都府、学校法人成美学園、福知山市議会								
<b>事業内容</b> (手段、手法などで、具体的な数字や金額も記入してください)		<ul style="list-style-type: none"> <li>公立大学法人設立に向け、定款等の議決を得る。(福知山市議会)</li> <li>公立大学法人設立認可を受ける。(京都府)</li> <li>学校法人成美学園から設置者変更届出により公立大学の設置(文部科学省、届出は学校法人成美学園)</li> </ul>								
<b>関連事業</b> (同一目的事業等)										

事業計画額	コスト	<b>単位</b>	<b>平成28年度</b>	<b>平成27年度</b>	<b>平成26年度</b>	<b>平成25年度</b>	
		負担金補助及び交付金	千円	0	43,785	0	0
		委託料	千円	0	11,732	0	0
		報償費	千円	0	2,893	0	0
		旅費	千円	0	2,457	0	0
		需用費	千円	0	894	0	0
		使用料及び賃借料	千円	0	826	0	0
		役務費	千円	0	518	0	0
		備品購入費	千円	0	151	0	0
		報酬	千円	0	150	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
		小計	千円	0	63,406	0	0
		B	人件費	千円	0	31,600	0
<b>総事業費(A+B)</b>		千円	0	95,006	0	0	
財源内訳	<b>国支出金</b>	千円	0	10,000	0	0	
	<b>府支出金</b>	千円	0	0	0	0	
	国・府支出金コメント	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金					
	<b>地方債</b>	千円	0	0	0	0	
	<b>その他特財</b>	千円	0	0	0	0	
地方債・その他特財コメント							
<b>一般財源</b>	千円	0	85,006	0	0		

# 計画事業評価表

計画事業		001020 4年制大学設置準備事業				
活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
活動実績	公立大学法人 設立・公立大 学開学	目標		平成28年4月1日		
		実績		平成28年4月1日		
		単位コスト				
		目標				
		実績				
		単位コスト				
		目標				
		実績				
		単位コスト				
成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	
成果実績	志願者の確保	目標		400名		
		実績		1,669名		
	入学定員の充足	目標		50名		
		実績		58名		
		目標				
		実績				

事項	担当課評価																																	
<b>事業の妥当性・必要性</b> <small>(市の関与の度合い、市民・社会ニーズ、今後の必要性、計画による位置づけ、緊急性などの観点から)</small>	<b>&lt;目的&gt;</b> 幼稚園から大学までの全ての教育機関を有することにより、“教育のまち福知山”が北近畿地域の「地の拠点」となり、地域社会に貢献し、かつ地方創生に大きく寄与する。																																	
<b>事業の有効性</b> <small>(上位施策への貢献度、類似・重複した事務事業の有無、成果指標の達成状況、経済への波及効果、人材の育成や次世代への投資などの観点から)</small>	北近畿地域唯一の4年制大学として、次の役割を担うものとする。 「人材育成」地域を担う若者に高等教育を行う。 「産業振興」大学と企業、自治体が連携し、産業イノベーションに取り組む。 「生涯学習の充実」多世代を対象に大学が有する知的資源を動化する。																																	
<b>事業の効率性</b> <small>(有効な財源の活用、省力化によるコスト削減、活動量に対する事業効果、適切な受益者負担などの観点から)</small>	・																																	
<b>コストと成果の方向性</b>	<b>事業の評価 (今後の事業の方向性、課題等)</b>																																	
事務事業の方向性の組み合わせ <table border="1"> <tr> <td rowspan="4">成果の方向性</td> <td>拡充</td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>×</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>皆減</td> <td>縮小</td> <td>維持</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td colspan="6">コスト投入の方向性</td> </tr> </table>	成果の方向性	拡充	×				維持	×		○	×	縮小	×		×	×	休廃止		×	×	×			皆減	縮小	維持	拡大	コスト投入の方向性						A 現状維持(現在の事業規模により継続実施) 当初の目的を達成した。
成果の方向性		拡充	×																															
		維持	×		○	×																												
		縮小	×		×	×																												
	休廃止		×	×	×																													
		皆減	縮小	維持	拡大																													
コスト投入の方向性																																		